

IV 調査結果

1 現在の長久手町について

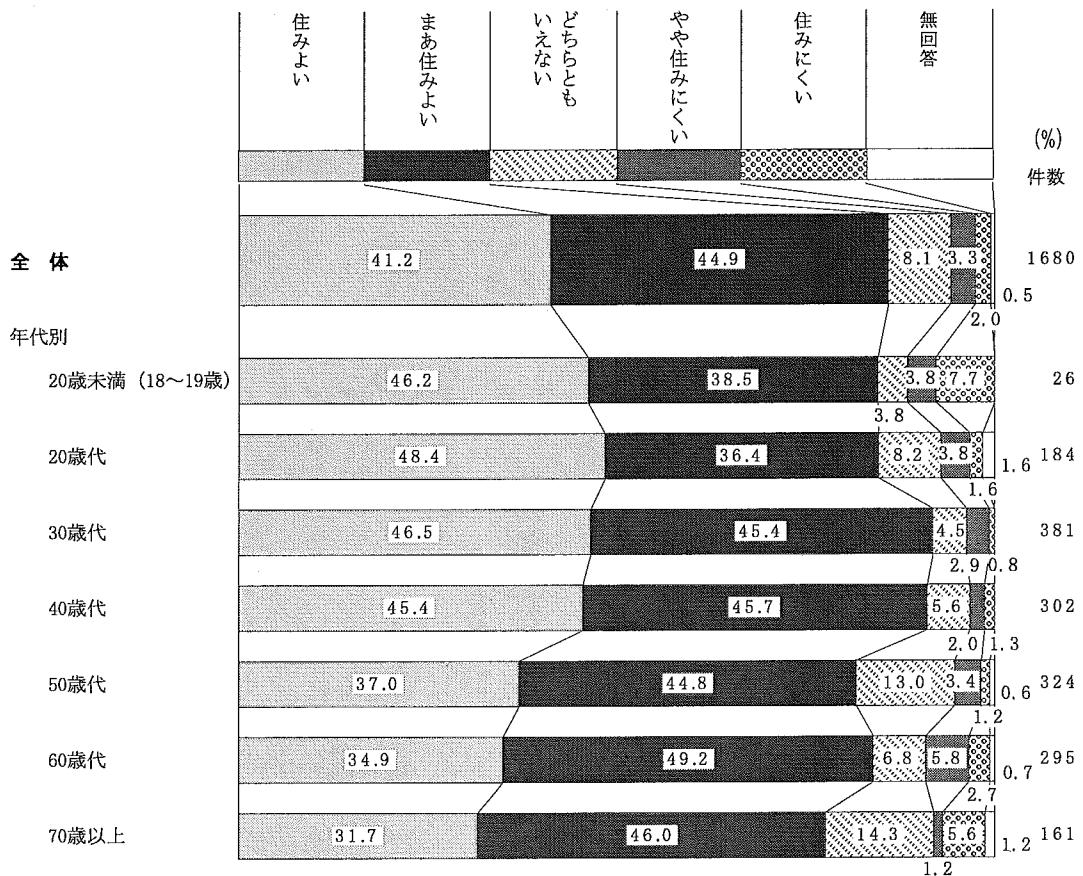
1-1 住みごころ

問2 あなたは、長久手町を住みよいまちだと思えますか。(1つだけ)

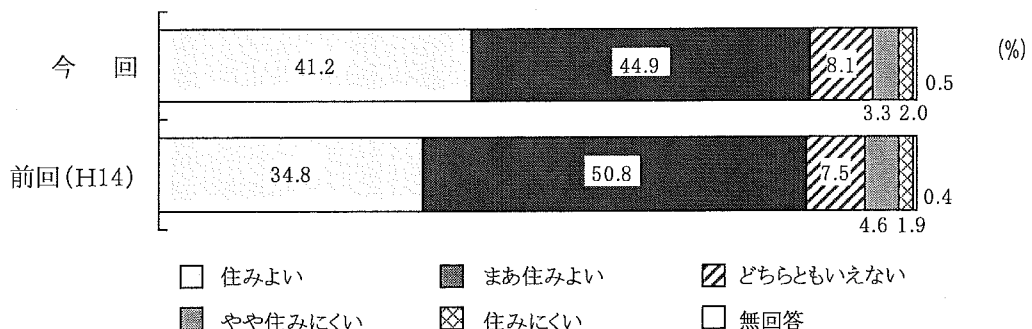
- “住みよい”（※1）と感じている人は9割近くを占め、“住みにくい”（※2）と感じている人は1割にも満たない。
年代別で見ても、どの年代でも“住みよい”が7割以上と多く、特に30歳代、40歳代は9割を超えている。

※1「住みよい」「まあ住みよい」の計

※2「やや住みにくい」「住みにくい」の計



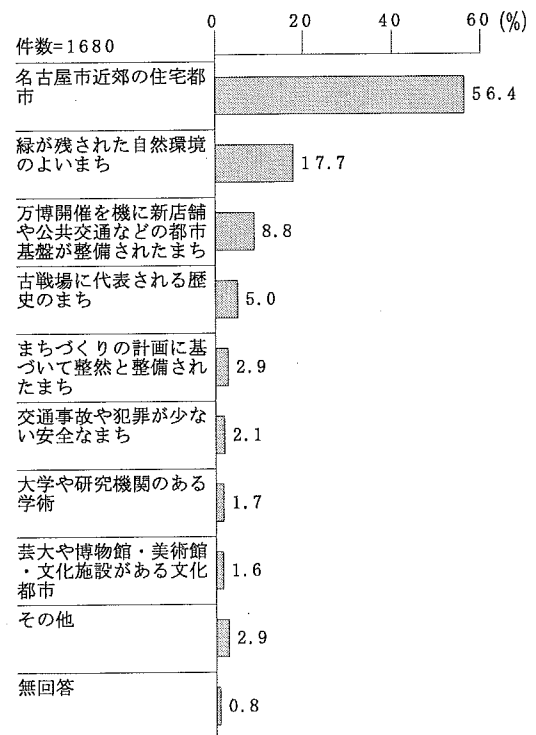
- 前回調査 (H14) と比較すると、「住みよい」と答えた人は、前回調査よりも6.4ポイント多くなっている。



1-2 まちの印象

問3 あなたは、長久手町に対しどのような印象を持っていますか。(1つだけ)

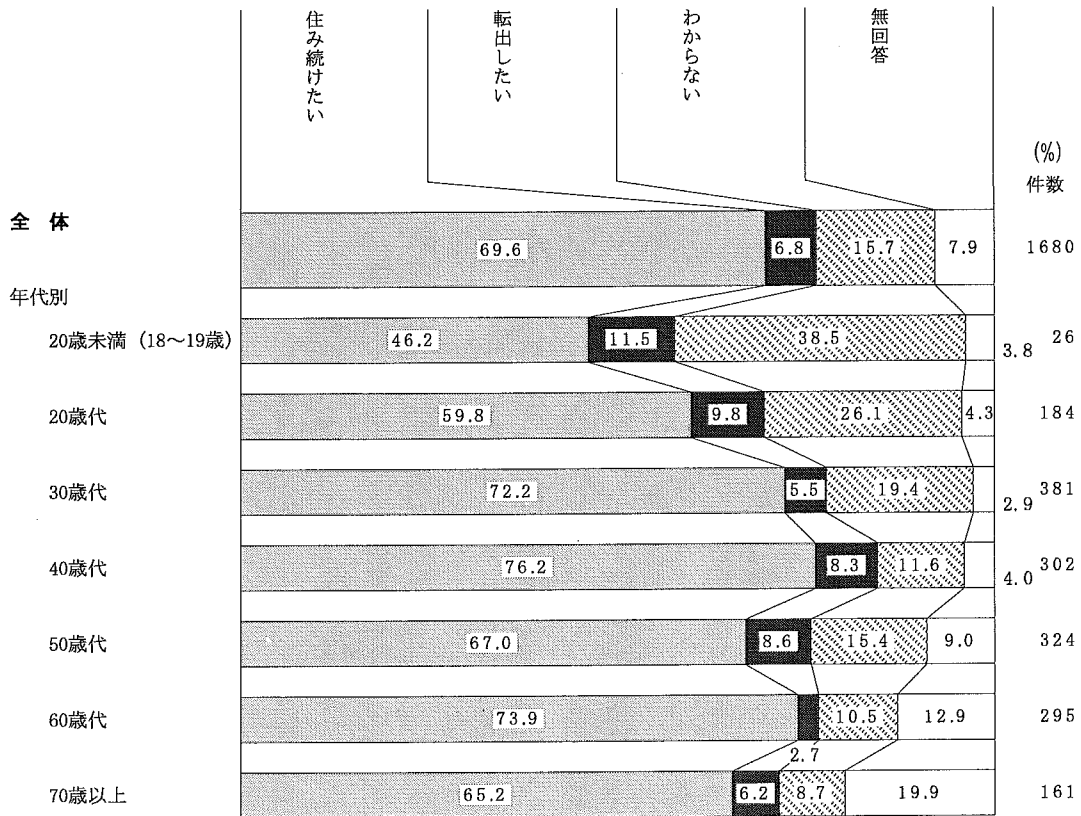
- 「名古屋市近郊の住宅都市」が5割を超えて最も多くなっている。次いで「緑が残された自然環境のよいまち」「万博開催を機に新店舗や公共交通などの都市基盤が整備されたまち」と続いているが、大きな差がある。



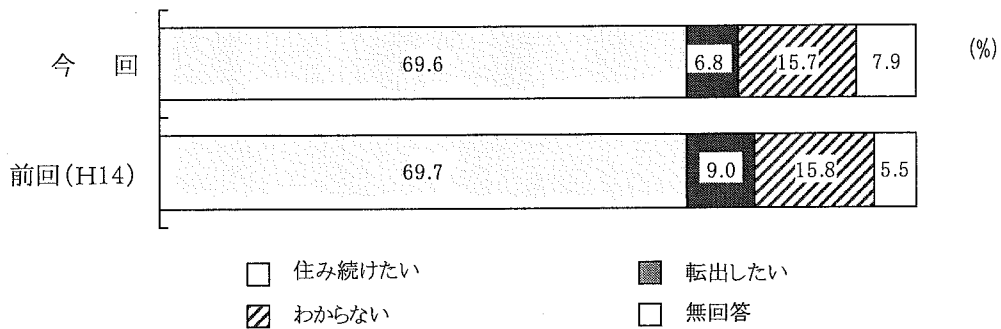
1-3 定住意向

問4 あなたは、今後も長久手町に住み続けたいと思いますか。(1つだけ)

- 「住み続けたい」が約7割と最も多い。一方、「転出したい」は1割未満とわずかである。
年代別で見ても、どの年代でも「住み続けたい」が最も多いが、若い世代ほど「わからない」が多くなっている。



- 前回調査と比較しても、ほとんど差は見られない。

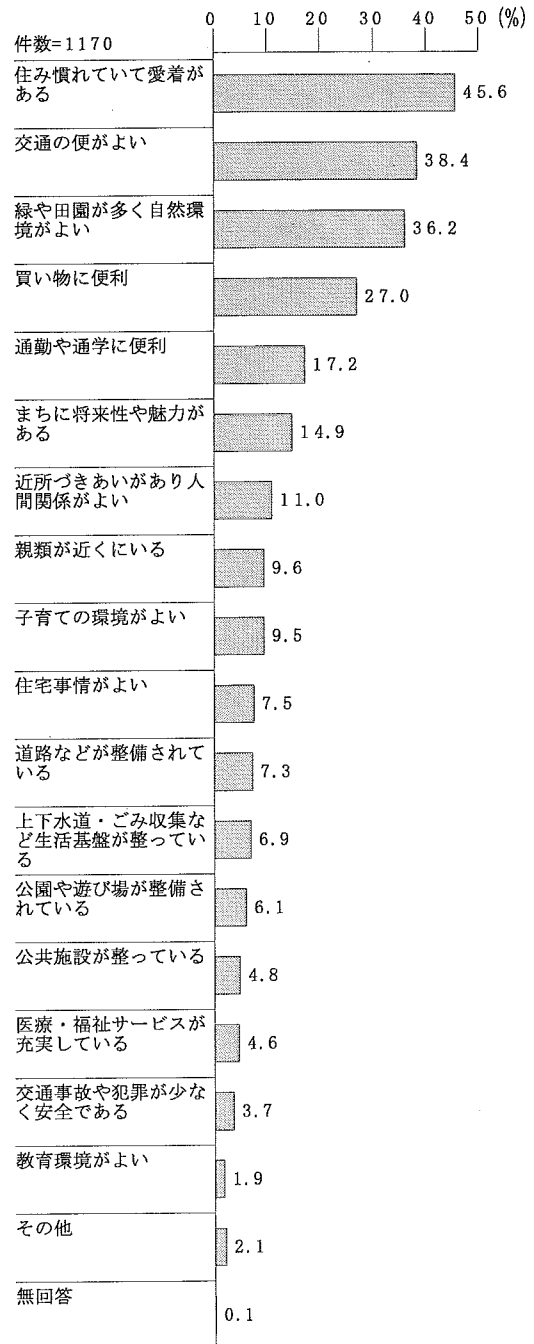


1-4 住み続けたいと思う理由

問4-1 住み続けたいと思う理由は何ですか。(3つまで)

- 問4で「住み続けたい」と回答した人に対して、その理由を尋ねた。

「住み慣れていて愛着がある」が最も多く、「交通の便がよい」「緑や田園が多く自然環境がよい」「買い物に便利」と続いております、生活全般での住みやすさが評価されている。



1-5 転出したいと思う理由

問4-2 転出したいと思う理由は何ですか。(3つまで)

- 問4で『転出したい』と回答した人に対して、その理由を尋ねた。

「交通の便がよくない」「まちに将来性や魅力がない」が他の項目に比べ多く挙げられている。

「交通の便がよくない」は、『住み続けたい』理由でも2番目に多く挙げられており、「買い物に不便」「通勤や通学に不便」も同様に、両者の理由の上位に挙げられている。定住の条件として、こうした生活の利便性が影響を与えていることが分かる。

